

TOTO環境配慮

— 原始への回帰 —

生命力への挑戦につなぐ

2005年、ニューヨークのイーストサイド、ソーホー地区のMercer Street にTOTO・US のショールームをオープニングした時に、どのような会社の、どの人に招待状を出したらよいかの相談を野嶋克仁さんから受けた。マーサーストリートは、リチャード・ギア、ダイアン・レインが主役の映画「Unfaithful」の劇中に何度も現れる場所である。その折に、PES Internationalが設計協力しているLehr Associates,のValentine Lehrさんを案内しており、その後、Lehr OfficeでのTOTO新商品のプレゼンテーションが行われた。それ以前に2003年、TOTOとは、地球環境に適した商品としての周知させるための広報の一翼を期待され、PESインターナショナルはコンサルティング業務を受けた。Lehrさんの、Atlantaにある TOTO USの工場を視察にはPESも同行している。このような体験から、アメリカEPA,オーナー、建設関係者に対して、TOTO商品を広く宣伝してセールスプロモーションの一助をはたした。

2007年、Lehr Associates が設備設計した、PEI社設計のドバイのジュベルアリのプロジェクトは大成建設が受託しており、そこにTOTO商品は採用されていた。この設計には、PESインターナショナルはニューヨークので設計チームの一員として参加しており、ドバイの現場の横にあるTOTO現地事務所の人達と意見交換の機会となった。野嶋さんとは、アメリカ各地で毎年行われるGreen Buildで顔を合わせて親しく、国際営業企画部長の折に、北九州市小倉のTOTO本社を訪問して、敷地内にある歴史記念館で、東洋陶器から、東陶機器としてTOTOへの発展を知ることが出来た。



元日本大学教授 早川眞博士とともに

